

○だいぶ日が経ってしまいましたが、新人戦壮行会での話を載せます。

全校生徒の皆さんの前で、話をするのは、青雲祭以来になります。

「結系」(ユナイト)のテーマのもと、開かれた青雲祭でしたが、皆さんは、発表に、競技に、そして、様々な系の仕事に、一生懸命頑張っていました。

皆さんの真剣なまなざし、そして笑顔があちこち見られ、まさに一人ひとりが、そして、「結系」のテーマのとおり、西中全体が、固く結びつくことのできたと一日になりました。

私も、そんな時間を一緒に過ごせたことを、うれしく思いました。

さて、今度は新人戦です。

青雲祭、中間テストも終わり、新人戦に向けた練習が本格化する中、2年生が1年生をリードしながら、いきいきと部活動に取り組む姿が見られます。

先週には、生徒玄関に、各部の決意も貼りだされました。

2年生は、一日一日と部活動のリーダーとしての自覚が出てきていると思いますし、1年生も2年生と一緒にあって新たなチームづくりに取り組んでいます。

そんな皆さんに、私から、お願いしたいことがあります。

それは、「**正々堂々 最後まで あきらめずに 全力で 戦う**」ということです。

新人戦は、新チームで初めて戦う試合です。目の前の勝ち負けはもちろん大事ですが、「新チームの力がどの程度で、課題は何か」をつかむことも大事な目的だと思います。

そのためにも、全力を出して戦うことが大事です。今、持っている力の全てを出して最後まで戦わなければ、チームの力も課題もつかめません。

西中生としての誇りを持って、正々堂々と戦ってきてください。

試合で戦う姿と、戦う選手を応援・サポートする姿の両方で、「西中、ここにあり」を示してきてください。

「精一杯頑張った」という素晴らしい報告が聞けることを、3年生と共に待っています。健闘を心より祈ります。